



2024年12月24日

各 位

会社名 K L A S S 株式会社
代表者 代表取締役社長 頃安 雅樹
(コード 6233 東証スタンダード市場)
問合せ先 常務取締役管理本部長 曾谷 雅俊
(TEL : 0791-62-1771)

上場維持基準への適合に向けた計画について

当社は、2024年9月末時点において、スタンダード市場における経過措置終了後（当社は2025年9月末に終了）の上場維持基準に一部適合しない状態となりました。つきましては、下記のとおり、上場維持基準への適合に向けた計画を作成いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準への適合状況及び計画期間

当社の2024年9月30日基準日時点における、スタンダード市場の上場維持基準への適合状況を下表のとおりお知らせいたします。

当社は、現在適用されている経過措置の上場維持基準のいずれにも適合しております。しかしながら、経過措置は2025年3月1日以降に到来する決算期に合わせて順次終了することが決定されており（当社は2025年9月末に終了）、経過措置終了後の上場維持基準と比較いたしますと、流通株式時価総額の基準に適合できておりません。つきましては、2025年9月末までに流通株式時価総額を上場維持基準に適合させることを計画し、取組を進めてまいります。

(1) 上場維持基準への適合状況（2024年9月30日時点）

基準	当社の数値	スタンダード市場			
		上場維持基準	抵触項目	経過措置	抵触項目
株主数（人）	1,619	400	—	150	—
流通株式数（単位）	18,962	2,000	—	500	—
流通株式時価総額（円）	820,605,795	1,000,000,000	✓	250,000,000	—
流通株式比率（%）	35.1	25	—	5	—

※当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

(2) 計画期間 2025年9月期末

2. 上場維持基準への適合に向けた取組の基本方針

(1) 企業価値の向上

1) 事業計画の着実な達成

当社は、2024年9月期決算発表と同時に開示した決算補足説明資料において、各種施策の計画と、2025年9月期の見通し及び3年後の2027年9月期を目途とした目標を公表いたしました。

当社といたしましては、2027年9月期の目標実現に向けて、まずは2025年9月期の業績見通しを着実に達成するとともに、このプロセスにおけるIR活動を充実させることにより（後述）、投資家の方々から当社の企業価値の向上へのご評価をいただけるよう対応してまいります。

① 2025年9月期見通し

	2024年9月期（実績）	2025年9月期（見通し）
売上高	97億円	105億円
営業利益	1億円	3億円
営業利益率	1.2%	2.9%

② 2027年9月期目標

	2024年9月期（実績）	2027年9月期（目標）
売上高	97億円	125億円
純利益	0.7億円	4億円以上
ROE	2.6%	10%以上
売上高純利益率	0.8%	3.0%以上
総資産回転率	1.0回未満	1.1回
財務レバレッジ	3.5倍	3.0倍

2) IR活動の充実

当社はプロフェッショナル、コンシューマ、インダストリー、ニュー・インダストリーの4つのセグメントで、インテリア内装関連機器、畳製造装置、個人向け商品、新エネルギー、環境、安全等の大企業の先端工場向け製造機器等の幅広いマーケットで事業を展開しております。

IR活動につきましては、決算結果のご報告を中心に実施してまいりましたが、それらの事業活動をご理解いただくためには、投資家説明会の機会だけでは充分ではないと感じておりました。

今後は従来の説明会に加えて、当社の日々の事業活動をご紹介する IR 活動も充実させ、投資家の方々に当社への一層のご興味とご期待を持っていただけるように努めてまいります。

具体的には、以下の活動の充実を計画・実施しております。(2025 年 9 月期より対応中)

- ① 当社の事業活動についてのニュースリリースを毎月発行
- ② WEB を活用した、事業紹介の増加 (You Tube 等)
- ③ 投資家説明会や記者発表の充実 (事業活動報告の充実)

(2) 流通株式数の改善

流通株式時価総額の拡大は、株価の上昇と流通株式数の改善により実現いたしますが、株価に影響が生じないように、バランスを取りつつ、流通株式数の拡大を図ってまいります。

2024 年 9 月の流通株式時価総額の算定に使用された算定平均株価は 432 円 (小数点以下端数切捨て)、流通株式数 (単位) は 18,962 (流通株式比率は 35.1%)、流通株式時価総額は 820 百万円であります。当社では流通株式数を 25,000 単位以上 (流通株式比率を 50%程度) まで引き上げることで、流通株式時価総額 10 億円以上を達成する方針です。

具体的には、当社の株式を所有する金融機関・事業法人に対し保有目的を考慮しつつ保有株の一部売却等の協力を要請いたします。これにより、当面の流通株式比率を 50%程度まで引き上げてまいります。一方では、すでに述べた IR 活動の充実により、幅広い投資家の方々からの株式売買高の増加を図ってまいります。

以上